

やまと文化の森だより 企画展のご案内

好評開催中!!（最終日は 15:00 までの展示です）

6月の展示

○青葉の瀬 流木アート作品展（5/30～6/23）

自然の素材を使ったアート作品を展示します。

○ハンドメイド家具～温もりの道具展～（5/30～6/23）

「STUDIO38WORKS」 宮本勇喜

使う人に寄り添った、優しい家具を展示します。

○山都町所蔵「絵画展」(6/11～6/30)

山都町が所蔵する「坂本善三」作品などを展示します。

7月の展示

○第2回 出張！湯前まんが美術館

那須良輔のいきもの展 in 山都（7/2～7/28）

湯前まんが美術館が今年も山都町にやってくる！今回は作品の中から生き物にまつわるものをセレクト。

また、「学び」につながるマンガも多数設置！ご自由にお読みいただけます。

○ワークショップとギャラリートーク（7/27）

ワークショップ（10:00～12:00）ギャラリートーク（13:00～14:00）

○ロマン琴 Gclef（ジークレフ）ミニコンサート

7/20 13:00 開場 13:30 開演 入場無料

会員の演奏発表、楽器体験会も行います。

【問合せ】 山都町下市 16 番地 ☎ 72-9400 開館時間 9:00～17:00 入館無料

休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日又は振替休日の場合は次の平日）、年末年始等

山の都地域しごとセンター通信vol.75

山都町農業研修制度 7 期生のご紹介

山都町農業研修制度 7 期生として 4 月から研修している大阪府から移住された堅尾大司さんのコメントです。写真は、堅尾大司さん（写真右）、受け入れ農家の YASKI FARM 鳥越靖基さん（写真中央）と昨年度からの研修生片野祐輔さん（写真左）です。

【堅尾さんよりコメント】

はじめまして。大阪から移住してきた、堅尾大司（かたおだいじ）です。苗字も名前も珍しいですが、覚えていただければ嬉しいです。生まれは奈良県、育ちも奈良県です。関西弁をしゃべる、くせ毛の、身長が高い、メガネの人が畑や街中に居たら高確率で私だと思います。

まだまだ農業面でも町民としても新米ですが、山都町の豊かな自然と、それに育まれた人の温かさのおかげで、毎日を楽しんでいます。いつも、本当にありがとうございます。

皆さんとともに農業を通して、山都町の魅力を発信し、山都町に貢献していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いします。

山の都地域しごとセンターでは、山都町の農業担い手育成のサポートも行っています。農業や空き家、移住定住に関するお問い合わせはお気軽にどうぞ。

【問合せ】 空き家や移住・定住に関するお問い合わせは、お気軽にどうぞ。

山の都地域しごとセンター ☎ 72-9111 e-mail:yamato.shigotocenter@machi-y.jp



わたしたちの 人権 231

誰もが人間として生きていくうえで
侵すことのできない当然の権利
これが『人権』です

人権作文の紹介（令和五年度）

今月は、矢部中学校二年 片山
真帆さんの作文をご紹介します。

信念を曲げない心

私は『石川一雄さんの生き方に学ぶ』の学習を通して、一生懸命文字を勉強して、自分の信念を曲げずに無実を訴え続けているのがすごいと思いました。

石川さんは文字を勉強し始める前に、たくさんの方がありました。生まれた所による偏見で別件逮捕されたり、家族を利用して自白させようとさせられたり、たいへんつらい思いをしました。それは、とてもおかしいことです。さらに石川さんは、そんな時でもこつこつと勉強をして、文字を取り戻していきました。信念を曲げずに文字を勝ち取り、真実を訴え続けました。そして私たちに、「どうか一生懸命に勉強して、正しい判断力をもった勇気のある子

どもになってほしい。」という言葉を読みました。

私は小学五年生の時に、周りの人から聞いた情報だけでその人を決め付けてしまい、傷付けてしまったことがありました。また、他の人が悪口を言っているのに流されて、同調したり一緒に悪口を言ったりしたこともありました。そのことについての話をしている中で、私としても反省しました。これからは、うわさだけで判断したり、一緒に悪口を言ったりしないと決めました。しかし、中学二年生になり、また同じようなことが起こってしまいました。私は、またうわさで判断してしまい、とても後悔しました。前と同じことを繰り返してしまったので、何で決意したことができないのだろうと悩みました。ちょうどそのようなことがあった後に、この『石川一雄さんの生き方に学ぶ』を学習しました。私は、正しい判断力をもつことは本当に大切なことなんだと改めて強く思いました。そして、これからは絶対に同じことを繰り返さないで心に決めました。

私はこれからの学校生活の中で、二つのことを大切にしていきます。一つ目は、正しい判断力をもつということです。周りのうわさに流されず自分の考えで判断し、何が正しいのかを見つけて、呼び掛けができ

るようにしたいと思いました。二つ目は、自分の信念を簡単に曲げないことです。石川さんのように一生懸命に勉強や部活動に取り組む、努力し続けることが大切だと感じました。何事にも一生懸命に取り組みながら、学んだことを生かして学校生活を送りたいです。

5・23 差別をなくす 山都地区集会が開催されました



本年も、5月25日に矢部中体育館で開催され、保育園児や小中学生、保護者、教師など約360名の参加がありました。オープニングに、山都みらい保育園の園児・先生の合唱、問題提起、決意表明、集会宣言、スローガン採択等が行われ、矢部中学校生徒の司会により元気の出る子ども集会となりました。

（問題提起内容の一部を掲載します。）

まず最初に、絵本の「おひさまとおつきさまのけんか」の紹介がありました。

世界中では、沢山の戦争がおきています。正義の戦争なんてないのに、兵隊さんだけでなく、大人も子どもも沢山の命を奪われています。ロシアとウクライナの戦争もイスラエルのガザへの攻撃も沢山の人が死んでいるのに誰にも止められません。

もしもに備えて、武器やお金を沢山用意しなければ・・・さてそんなことで本当に平和が守られるのでしょうか。

大人も子どもも何が本当かを知り、自分の頭で考えられる力を付けたいものです。今日の5・23集会はそんな力をつける集会です。しっかり考えあいましよう。そして、いじめや差別をする人たちに「戦争を始めようとする人たちに「止めて」と言える力をつけたいですね。